双葉町仮設灰処理第二施設 令和 7 年度維持管理記録(2号炉)

	測定頻度	項目		基準値	4月(※6)	5月(※6)	6月(※6)	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特定廃棄物等処理量	_	処理量	ton	_				613.35	1,088.21							
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値		_												
燃焼室温度	連続	測定結果	°C	800以上				838	839							
集じん装置No.1入口温度	連続	測定結果	°C	200以下				180	180							
煙突一酸化炭素濃度	連続	測定結果	ppm	100以下				1	2							
たい積したばいじん	_	冷却設備		_	冷却設備および排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設灰溶融炉稼働中は自動で行われる。											
の除去を行った日	1	排ガス処理	里設備													
排ガス中の ダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置			煙突											
		排ガス採耳	日区	_												
		測定結果通知日		_												
		測定結果 ng-TEQ/m ³ N		0.1以下												
排ガス中のばい煙量またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採耳	文位置	_	煙突											
		排ガス採取日		_				7月29日	8月1日							
		測定結果通知日		_				8月19日	8月29日							
硫黄酸化物		測定結果	ppm	200以下			-	0.5未満	0.5未満							
ばいじん		測定結果	g/m_N^3	0.08以下				0.001未満	0.001未満							
塩化水素		測定結果	${\rm mg/m}^3_{\rm N}$	162以下				0.6未満	0.6未満							
窒素酸化物		測定結果	ppm	250以下				40	41							
排ガス中の		排ガス採耳	非ガス採取位置		煙突											
放射性物質濃度	- 1回/月	排ガス採取日		_				7月29日	8月1日							
		測定結果通知日		_				8月4日	8月7日							
放射性物質濃度 ※4			134Cs Bq/m ³					ND	ND							
		測定結果	137Cs Bq/m ³	※ 5				ND	ND							
			合計 Bq/m³					ND	ND							

^{※1} 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

^{※2} 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。

^{※3} 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

^{※4} NDとは検出下限値未満であることを示している。

^{※5} 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、¹³⁴Cs濃度(Bq/m³)/20(Bq/m³)+¹³⁷Cs濃度(Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。
※6 4月、5月、6月は休炉中のため、排ガスの測定は実施していない。